

平成20年度 第1次補正 イノベーション推進事業  
「大学発事業創出実用化研究開発事業」採択課題一覧 6件

(別添1)

(五十音順)

申請者名	助成事業の名称	研究実施 大学等	実用化事業者	助成事業の概要
有限会社 大分TLO	新規固体触媒を用いたBDF合成装置の実用化研究開発	大分大学	株式会社 ニューライム	廃植物油からバイオディーゼル燃料(BDF)を製造する際に廃棄されているKOH含有グリセリンを、新たに開発した固体触媒を用いることで、再利用可能なグリセリンとして回収する装置の実用化開発を目指す。
デュポン株式会社	PVフロントガラスの表面改質による高効率化とガラスの軽量化	東京工業大学 立教大学	デュポン株式会社	太陽光発電モジュールに使用するフロントガラスの防汚性と光反射防止性能を上げるための表面改質法および連続製造技術を確立する。太陽光発電モジュールの発電効率向上と、軽量化によるトータルエネルギー低減を図る。
財団法人名古屋産業科学研究所	難分解性環境汚染物質の無害化処理技術の開発	岐阜薬科大学	長良バイオニクス株式会社	PCB、ダイオキシン、DDTに代表される環境汚染物質を、常温・常圧下で短時間に分解できる触媒的脱塩素化法を用いて連続的に無害化する装置を開発する。
日本コンクリート工業株式会社	コンクリートスラッジを利用した燃焼排ガスのCO2固定装置	東京大学 成蹊大学	日本コンクリート工業株式会社	コンクリート製品等の製造過程で発生し廃棄物となるコンクリートスラッジを利用して、ボイラ等の排ガスに含まれるCO2を、固定化・回収する装置の開発を行う。
農工大ティー・エル・オー株式会社	高出力赤外半導体レーザを用いた活性化アニール装置の開発	東京農工大学	株式会社ハイテック・システムズ	高出力赤外半導体レーザとカーボン薄膜光吸収層との組み合わせにより、エネルギー利用効率を飛躍的に上げる活性化アニール装置を開発、実用化する。
農工大ティー・エル・オー株式会社	廃棄天然羊腸の再利用技術の実用化	東京農工大学	株式会社松永商会	天然腸工場において廃棄されていた羊腸からコラーゲンを回収し、ソーセージの皮として再利用することで、工場のゼロエミッション化を実現する。